

ご挨拶

- | | |
|-------|---------|
| ① 出身地 | ② 研究内容 |
| ③ 趣味 | ④ 好きな言葉 |



就任のご挨拶

岡田 賢 大学院医系科学研究科 医学分野 小児科学 教授

- ① 広島県 ② 原発性免疫不全症の病因病態解明 ③ ジョギング（スローペースで走る初心者ですが、ここ1年ほど継続できています） ④ Luck is what happens when preparation meets opportunity

令和2年3月1日付けで、広島大学 大学院医系科学研究科 小児科学の教授を拝命致しました。私は平成11年に徳島大学 医学部を卒業し、当時、上田 一博先生が主宰されていました小児科学に入局しました。広島大学病院、広島赤十字・原爆病院、中国労災病院での勤務を経て、小林 正夫先生にお声がけいただき平成16年に大学院に入学しました。この時から15年以上の間、原発性免疫不全症の病因病態解明に取り組んでいます。平成22年から3年6ヶ月間、米国ロックフェラー大学でJean-Laurent Casanova教授に師事し、網羅的遺伝子解析を用いた新規責任遺伝子の同定手法を学んだのを契機に、研究が大きく飛躍したと感じています。

臨床面では、小児がん、小児内分泌疾患、遺伝性疾患の診療を行ってきました。小児科は『こどもの総合診療科』であることを忘れず、各分野の小児科医がそれぞれ活躍できる教室作りに取り組む所存です。今後とも何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



就任のご挨拶

吾郷 由希夫 大学院医系科学研究科 歯学分野 細胞分子薬理学 教授

- ① 広島県 ② 高次脳・精神機能に作用する分子・神経回路と薬の仕組みの解明
③ 釣り、ドライブ ④ なぜベストを尽くさないのか

令和2年3月1日付けで広島大学 大学院医系科学研究科 細胞分子薬理学の教授に着任いたしました吾郷由希夫と申します。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

私は広島県修道高等学校を卒業後、大阪大学 薬学部に入學し、同大学院 薬学研究科にて博士号を取得しました。大阪大学 薬学研究科で助教、准教授として15年間、中枢神経薬理を基盤とした教育・研究に従事し、在職中には客員研究員としてカリフォルニア大学ロサンゼルス校 (James A. Waschek教授) に2年半滞在しました。

私は、高次脳・精神機能に作用する分子・神経回路と薬の仕組みの解明を目標とし、様々な行動薬理学・分子生物学・神経科学的手法により研究を行っています。特に最近では、抗うつ薬、抗精神病薬、発達障害治療薬の開発に向けて、新規の動物・細胞モデルを構築しながら、候補化合物や食品成分の薬理学的解析を進めています。歯学分野においては、口腔機能の障害が、脳とところに与える影響を解明していきたいと考えています。

歯科薬理学の教育は、歯科臨床において使用する薬物や処方のため、また歯科領域に限定されない薬物療法を受けている患者様を適切に治療することができるために、極めて重要な責務と考えます。教育・研究において、世界的に活躍できる人材の育成に努めていく所存です。皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。